



# 取付手順 (ワイヤー線径φ4、φ3)

## ➤ 【水平張り】 4A1N / 3A1Nの施工

※ 水平張り、傾斜張り共に取付手順は同様になります

※ 現場でのワイヤーカット可能。

エンドボルト (いたずら防止キャップ込み) 及びジョイントボルト別売

1. スレッド用スリーブを付属ボルトで止める

端部、連結部共：穴あけ：φ6.5～7.0

2. ワイヤーにセット済みの端子金具をボルトで固定する

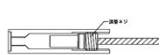
3. 支柱面から42～43の位置でワイヤーをカットする

4. ワイヤー先端にネジスリーブをしっかりと止める

5. ネジスリーブのネジをスレッド用スリーブに捻じ込みながらワイヤーにテンションを掛け、決めナットで固定する

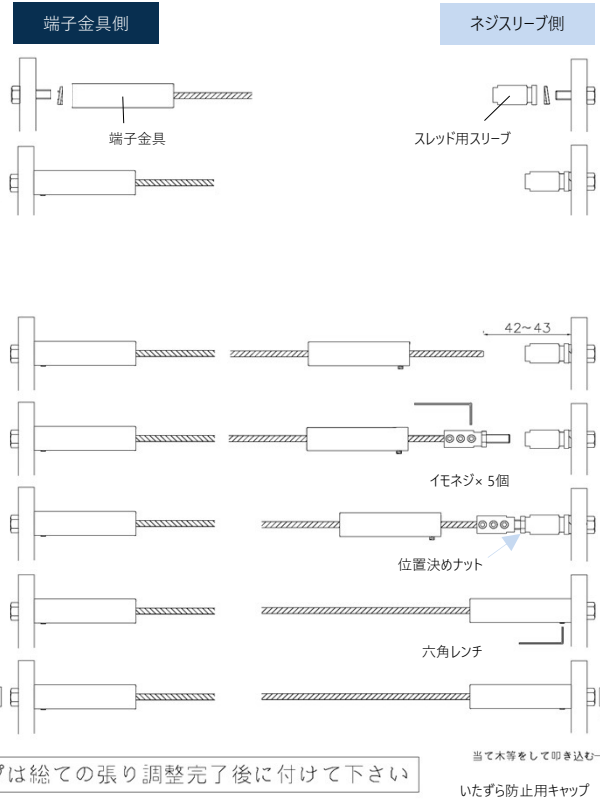
6. 通しておいた防犯カバーを固定する

支柱間誤差によりワイヤー長を調整する場合は調整ネジの穴に六角レンチなどを入れ、金具を支柱から外した状態で左右に回して下さい。



調整代：±8mm程度

注 ボルト用キャップは総ての張り調整完了後に付けて下さい



## ➤ ジョイント部の施工

※ 必ず端子金具側から取り付けて下さい

※ 水平張り、傾斜張り共に取付手順は同様になります

1. スレッド用スリーブを付属ボルトで止め、ワイヤーにセット済みの端子金具に全ネジをセットする

端部、連結部共：穴あけ：φ6.5～7.0

2. 支柱の孔に全ネジを通し、スレッド用スリーブで端子金具を固定する

3. 支柱面から42～43の位置でワイヤーをカットする

4. ワイヤー先端にネジスリーブをしっかりと止める

5. ネジスリーブのネジをスレッド用スリーブに捻じ込みながらワイヤーにテンションを掛け、決めナットで固定する

6. 通しておいた防犯カバーを固定する

支柱間誤差によりワイヤー長を調整する場合は調整ネジの穴に六角レンチなどを入れ、金具を支柱から外した状態で左右に回して下さい。



調整代：±8mm程度

注 ボルト用キャップは総ての張り調整完了後に付けて下さい

